

8	款	土木費	1	項	道路橋梁費	3	目	道路橋梁維持費				
事業	事務事業名	まちなみ環境整備事業費						担当	都市整備部			
	526	予算事業名	(まちなみ環境整備事業費)						課名	道路・河川管理課		
基本事項	事業期間	開始年度	平成 17 年度	終了年度				電話	5 1 - 6 6 8 2			
	総合計画	施策の大綱	第 4 部	潤いのある安心して暮らせるまち					実施方法 (H27)			
		政策(章)	第 3 章	快適で住みよいまちづくり								
		施策(節)	第 2 節	生活環境の充実								
	根拠法令等	射水市まちなみ環境整備事業実施要綱										
事業目的	対象	補助金等交付先	市内単位自治会(町内会)									
	意図	補助金等交付目的	単位自治会(町内会)が事業主体となり、健全な生活環境への改善を行うための事業実施に要する費用の一部を補助する。									
成果指標	事業目的を達成する指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28見込	指標名					
		台	4	7	6	3	公共用地維持管理用草刈機導入台数					
		件	1	2	6	4	道路改良舗装事業・雨水排水路整備事業に取り組む自治会数					
事業内容	補助金等受取の主要な活動	まちなみ環境整備に対する市の財政上の助成措置等、総合的な支援を行う。 ぐらしの道づくり事業 道路改良舗装事業(1/2以内) 道路消雪事業(1/2以内、水源確保のもの) 公共用地維持管理事業(草刈り機の購入補助)(1/2以内、限度20,000円/台) 小型除雪機購入事業(1/2以内、限度1,500,000円/台) 快適ぐらしづくり事業 雨水排水路整備事業(1/2以内)										
		活動指標	補助金等交付件数	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28見込	指標名			
		件	4	5	9	6	補助金等交付件数					
備考	その他説明を要する事項											
事業コスト	項目(単位:千円)		H25決算	H26決算	H27決算	H28予算	事業コストに関する特記事項					
	直接事業費(補助金等交付額)		1,172	1,084	4,667	2,790						
	(当初予算額)		(1,800)	(1,350)	(5,000)							
	うち臨時職員人件費											
	財源内訳	国・県支出金										
		地方債										
その他												
一般財源		1,172	1,084	4,667	2,790							
個別評価	評価項目		説明									
	妥当性(a~c)	a	地域が必要とする事業を実施することで、生活環境の整備や改善を図ることができる。また、補助対象事業の随時改正を行い社会情勢の変化に対応した制度となっている。									
	有効性(a~c)	a	事業実施により、単位自治会(町内会)のまちなみ(生活)環境の向上につながっている。また、目的及び対象に類似する補助金は他に無い。									
	効率性(a~c)	a	地域が自ら協働の事業として実施することから補助金としての効率性は高いものとする。補助金額は、対象事業によりまちまちであるが、地域が環境整備として必要とする事業規模に応じて適切な額となっている。									
総合評価(1次評価)	評価結果(A~C)	A	現行どおり事業を進めることが適当									
	今後の方向性	改善内容・現行どおりとする理由等										
	廃止・休止	現行補助要綱の補助対象事業等は、平成21年4月1日改正されたものであり、現在の社会的情勢に大差はない。 事業補助に当たっては、地域の要望に基づき内容等精査のうえ補助するものであり、公共用地の維持保全の観点からも現行補助率等は適正と考え、引き続き現補助要綱に基づき事業実施したい。										
	規模縮小											
	統合・連携											
	民間活用											
	負担適正化											
	やり方改善											
現行どおり												
拡充												
総合評価(2次評価)	評価結果(A~C)											
評価委員会のコメント												

8 款	土木費	1 項	道路橋梁費	3 目	道路橋梁維持費		
事業	事務事業名	まちなみ環境整備事業費				担当部	都市整備部
	526 予算事業名	(まちなみ環境整備事業費)				課名	道路・河川管理課
						電話	5 1 - 6 6 8 2
評価項目	評価の視点	内容(該当は、非該当は×) 内部管理事務の場合、妥当性の判定は行わない(妥当性をaとする)					判定
妥当性	実施意義・市民ニーズ	社会経済情勢の変化や当初目的の達成状況、市民ニーズなどを勘案しても、事業の実施意義は低下していない。					
	民間競合	民間と競合していない、あるいは事業の実施により民間事業者を圧迫していない。					
有効性	受益者・費用負担	事業内容(手段)の受益者は、公益性が認められる場合を除き、一部に偏っていない。また、受益者負担あるいは市の負担は適正であり、公平性・公正性が保たれている。					
	政策体系との整合性	事業の成果(意図)が、上位施策の目標達成に結びついている(貢献している)。					
	統廃合・連携余地	目的及び対象が類似・重複する事業はなく、他に目的を達成する手段はない、あるいは他に手段があっても、統廃合や連携の余地がない。					
効率性	成果の向上余地	事業内容(手段)を工夫しても、成果を向上させる余地はない。					
	事業継続による影響	事業を継続することで、更なる成果が期待できる。					
	従事人員削減余地	現在の成果を維持しつつ、事業内容(手段)の業務プロセスの最適化等により正規職員に従事人員や業務従事時間を削減する余地はない。					
評価結果	個別評価(a~c)	妥当性	有効性	効率性	総合評価(A~C)	評価結果	
		a 適合	a 適合	a 適合	A	現行どおり事業を進めることが適当	

性質	交付先区分	個人	類型区分	団体運営費補助	事業費補助	施設等整備補助
		団体		政策的補助	格差是正補助	利子補給等
	補助区分	定額	算定方法	下記「事業内容」の欄を参照		
		定率				
		その他				
交付状況	項目	H25実績	H26実績	H27実績	H28見込	項目
	補助金等交付件数	4 件	5 件	9 件	6 件	なし(市単独補助)
	補助金等交付額	1,172 千円	1,084 千円	4,667 千円	2,790 千円	国補助(%)
交付団体状況	うち一般財源	1,172 千円	1,084 千円	4,667 千円	2,790 千円	県補助(%)
	項目	H25決算	H26決算	H27決算	H28予算	項目
	交付先歳入決算額					非該当・事務局なし
	補助金の占める割合					担当課が主体
	交付先歳出決算額					交付団体が主体
	次年度繰越額					その他
	歳出に占める割合					↳ ()
事業目的	対象	市内単位自治会(町内会)				
	意図	単位自治会(町内会)が事業主体となり、健全な生活環境への改善を行うための事業実施に要する費用の一部を補助する。				
事業内容	手段	まちなみ環境整備に対する市の財政上の助成措置等、総合的な支援を行う。				
	補助金等を受ける実施主	くらしの道づくり事業 道路改良舗装事業(1/2以内) 道路消雪事業(1/2以内、水源確保のもの) 公共用地維持管理事業(草刈り機の購入補助)(1/2以内、限度20,000円/台) 小型除雪機購入事業(1/2以内、限度1,500,000円/台) 快適くらしづくり事業 雨水排水路整備事業(1/2以内)				

8 款	土木費	4 項	都市計画費	4 目	公園費							
事業	事務事業名	公園維持管理費				担当	部名	都市整備部				
							課名	都市計画課				
554	予算事業名	(公園維持管理費)				部署	電話	51-6680				
基本事項	事業期間	開始年度	平成 17 年度	終了年度		実 施 方 法 (H27)						
	総合計画	施策の大綱	第 4 部	潤いのある安心して暮らせるまち								
		政策(章)	第 3 章	快適で住みよいまちづくり			指定管理					
		施策(節)	第 2 節	生活環境の充実			市直営					
	根拠法令等	都市公園法、都市計画法、射水市都市公園条例										
事業目的	対象	施設の利用対象	公園利用者									
	意図	施設設置目的	市が管理する公園及び緑地において、施設の安全性や維持管理、並びに災害時における防災機能の向上を図ると共に、生活環境に対する住民意識の高揚を図る。									
成果指標	事業目的を達成する指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28見込	指 標 名					
		箇所	195	201	201	205	市民協働による公園維持管理					
事業内容	手段	施設が実施する主な活動	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な公園の巡回及び点検 樹木剪定、草刈り、トイレ清掃等による良好な公園の維持管理 遊具や公園施設等の新設、増設及び修繕による市民ニーズに対応した公園整備 									
			活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28見込	指 標 名			
			箇所	286	290	293	294	管理対象公園数				
備考	その他説明を要する事項											
事業コスト	項目(単位:千円)		H25決算	H26決算	H27決算	H28予算	事業コストに関する特記事項					
	直接事業費		104,689	99,493	106,031	112,341	平成27年度12月補正予算において、工事請負費3800千円を増額補正					
	(当初予算額)		(111,213)	(100,266)	(103,782)							
	うち臨時職員人件費											
	財源内訳	国・県支出金			700		2,700					
		地方債					2,500					
その他		3,829	4,047	4,277	3,800							
一般財源		100,860	94,746	101,754	103,341							
個別評価	評価項目		説 明									
	妥当性 (a~c)	a	広く住民のための憩いの場である公園の安全で快適な環境の確保や、市街地の防災機能の向上など誰もが安全で安心して利用できる公園の維持管理は、極めて重要で必要不可欠なことである。									
	有効性 (a~c)	a	安全で快適な公園環境を確保することができる。									
	効率性 (a~c)	b	業者等への委託及び市民協働事業による地域振興会の方々等の協力も得ながら、有効的かつ効率的に管理されている。									
総合評価 (1次評価)	評価結果 (A~C)	B	事業の一部に見直しが必要				総合評価 (2次評価)	評価結果 (A~C)	B	事業の一部に見直しが必要		
	今後の方向性	改善内容・現行どおりとする理由等				評価委員会のコメント						
	廃止・休止					維持管理経費の抑制に向けた取組を継続するとともに、新たな財源の確保についても検討すること。						
	規模縮小											
	統合・連携	少子高齢化等による社会情勢の変化に伴い、多様化するニーズに対応すると共に、幅広い年齢層の利用者の交流の場及び憩いの場として、安全性の確保と快適な環境、並びに防災機能としても今後ともより一層向上させていくために、市民協働事業の推進や指定管理者制度なども視野に入れて検討していきたい。										
	民間活用											
	負担適正化											
	やり方改善											
現行どおり												
拡充												

8 款	土木費	4 項	都市計画費	4 目	公園費		
事業	事務事業名	公園維持管理費				担当部	都市整備部
	554 予算事業名	(公園維持管理費)				課名	都市計画課
						電話	5 1 - 6 6 8 0
評価項目	評価の視点	内容 (該当は、非該当は×) 内部管理事務の場合、妥当性の判定は行わない (妥当性を a とする)					判定
妥当性	実施意義・市民ニーズ	社会経済情勢の変化や当初目的の達成状況、市民ニーズなどを勘案しても、事業の実施意義は低下していない。					
	民間競合	民間と競合していない、あるいは事業の実施により民間事業者を圧迫していない。					
	受益者・費用負担	事業内容 (手段) の受益者は、公益性が認められる場合を除き、一部に偏っていない。また、受益者負担あるいは市の負担は適正であり、公平性・公正性が保たれている。					
有効性	政策体系との整合性	事業の成果 (意図) が、上位施策の目標達成に結びついている (貢献している)。					
	統廃合・連携余地	目的及び対象が類似・重複する事業はなく、他に目的を達成する手段はない、あるいは他に手段があっても、統廃合や連携の余地がない。					
	成果の向上余地	事業内容 (手段) を工夫しても、成果を向上させる余地はない。					
	事業継続による影響	事業を継続することで、更なる成果が期待できる。					
効率性	従事人員削減余地	現在の成果を維持しつつ、事業内容 (手段) の業務プロセスの最適化等により正規職員の従事人員や業務従事時間を削減する余地はない。					
	直接事業費削減余地	現在の成果を維持しつつ、事業内容 (手段) の事務改善や契約方法の変更等により直接事業費を削減する余地はない。					
	実施主体見直し余地	民間活用・外部委託の拡大や市民協働事業化等による実施主体の見直しについての検討の余地はない。					×
評価結果	個別評価 (a ~ c)	妥当性	有効性	効率性	総合評価 (A ~ C)	評価結果	
		a 適合	a 適合	b やや適合		B	事業の一部に見直しが必要

性質	交付先区分		類型区分					
	補助区分		算定方法					
交付状況	項目	H25実績	H26実績	H27実績	H28見込	特定財源	項目	
	補助金等交付件数							
	補助金等交付額 うち一般財源							
交付団体状況	項目	H25決算	H26決算	H27決算	H28予算	事務局体制	項目	
	交付先歳入決算額							
	補助金の占める割合							
	交付先歳出決算額							
	次年度繰越額							
	歳出に占める割合							
事業目的	対象	施設の利用対象					法人会員数	
	意図	施設の設置目的						個人会員数
事業内容	手段	施設が実施する主な活動						